



Japanese
Modern

和室は一壁をサビ色にし、アクセントを持たせ古来の和ではなく現代の和をイメージしました。



浴室は竹林のイメージで深みのある落ち着いた緑をアクセントに。



キッチンには白を基調とし横木目調でさりげなく和を重畳。



担当者より一言

このおうちの特徴は、湿度を調節し化学物質も吸着する効果のある大谷石や、鉄骨を使った手すり、杉の建具など、随所に“和”を取り入れ、凛々しさと引き締まったさまを出した和風モダンなおうちとなります。

現代流行のゼロエネ住宅・エコ住宅などでよく用いれる四角い建物でひさしを伸ばし、太陽の光なども計算された建物です。



大谷石に鉄の手すりを配置したデザイン。



2 階北側洋室には 7.5 畳の大容量の天井裏収納を確保しました。



無垢の杉の建具、国産の大谷石、鉄の手すりを配置することで材質（木・石・鉄）の質感を強調しました。



キッチンとダイニングの境に取っ手をアレンジした目隠し兼収納を配置。



日差しを入りを計算しつつ、カタチは洋風に、素材には和を感じる物を使い現代和風な外観に仕上げました。